



夏休み イベント情報

入館・参加
無料



7月17日(木)リニューアルオープン! イベント期間: 7月19日(土)~8月31日(日)

要整理券!

について 当日10時より、1階受付にて配布致します!!

※整理券は参加されるご本人のみに配布します。(代理不可) ※キャンセル待ちは受け付けておりません。
※状況により、配布時間を早める場合があります。

朝小さまーなび
@大阪科学技術館 2025

主催: 朝日小学生新聞
共催: 大阪科学技術館

7月26日(土) 10:00~16:00

★新聞スクラップ教室
★宇宙建築を学べる折り紙ワークショップ
★クイズ形式の問題に親子でチャレンジ!
★水産エコラベルのMELマークを学ぼう!

当日は、7階レストランが特別オープンします!

整理券が必要な講座もございます
詳しくはホームページを見てね! QRコードはこちら →



要整理券! お話会

7月26日(土)

「ユスリカってどんな虫?」
~「蚊のぞっくりさん」のひみつ~

時間: ①11:00~12:00
②14:00~15:00

対象: 小学生~中学生
定員: 各回 20名 (要整理券)
講師: 株式会社MIZUKEN
山本 直 博士 (昆虫分類・生態学専門)



体験イベント

7月26日(土)

「チョウザメ・タッチ!」
~みんなの人気者チョウザメ達と触れ合おう~

時間: 10:00~16:00 (休憩時間あり)
協力: (株)フジキン



要整理券! 電気工作教室

7月26日(土)・8月3日(日)

「手作りモーターを作ろう!」
~モーターが回転するしくみを学ぼう!~

時間: ①10:45~11:30
②13:00~13:45
③14:30~15:15

対象: 小学生~中学生
定員: 各回 20名 (要整理券)
協力: 一般財団法人 関西電気保安協会



要整理券! 実験工作教室

7月29日(火)

「ソーラーランプを作ろう!」
~LEDや電池について
学びながら作ってみよう!~

時間: ①11:00~12:00
②13:30~14:30
③15:15~16:15

対象: 小学2年生~6年生
※小学2~3年生は要保護者同伴
定員: 各回 25名 (要整理券)
協力: パナソニック エナジー(株)



要整理券! リサイクルレジン教室

7月26日(土)

「再生レジンを使って
キーホルダーを作ろう!」

時間: ①10:30~ ②11:30~
③14:00~ ④15:00~

対象: 小学生~中学生
※未就学児~低学年は、要保護者同伴
定員: 各回 20名 (要整理券)
協力: (有)古谷商店



事前申込 自然観察会

7月26日(土)

「セミの羽化観察会」
~朝公園の夜のいきもの探検~

時間: 18:30~20:30
定員: 25組 (親子参加)
協力: 朝公園自然研究会



要整理券! 実験工作教室

8月24日(日)

「電磁界って何だろう!」
~実験の後は、クリップモーターを作ろう!~

時間: ①11:30~12:10
②13:30~14:10
③15:00~15:40

定員: 各回16名 (要整理券)
対象: 小学生~中学生
(小学3年生以下は 要保護者同伴)



実験教室

**7月23日(水)・8月1日(金)
8月7日(木)・8月21日(木)**

「レモンのチカラ」
~レモン酸のチカラ~

時間: ①11:30~ ②13:30~
③15:00~

定員: 各回 約40名 (先着順)
協力: ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)



要整理券! キッチンサイエンス

8月6日(水)

「おかし(菓子)な実験
~チョコレートケーキのサイエンス~

時間: ①10:30~11:30 ②13:30~14:30

対象: 小学生~中学生
※小学1~4年生は要保護者同伴
定員: 各回 12組 (要整理券)
講師: 佐々 義子 先生 神奈川工科大学 客員教授
NPO法人くらしとバイオプラザ21 常務理事



要整理券! モーター工作教室

7月31日(木)

「走れ! オリジナルモーターカー!」

時間: ①10:45~11:30
②13:00~13:45
③14:30~15:15

定員: 各回16名 (要整理券)
対象: 小学生~中学生



要整理券! ワークショップ

8月24日(日)

「お風呂でシュワシュワ!! 自分だけのバスボムを作ろう!!」

時間: ①10:30~②11:30~③13:00~④14:00~
⑤15:00~ (各回30分)

対象: 小学生~中学生
定員: 各回 20名 (要整理券)
協力: 大阪市立デザイン教育研究所



サイエンス・ステージ

8月15日(金)・18日(月)・19日(火)・20日(水)

メニューは日替わりだよ! お楽しみにね!

時間: ①11:30~②14:00~③15:30~

定員: 各回 約40名 (先着順)

要整理券! ワークショップ

8月8日(金)

「キッズマネーアカデミー」
~お金のゲームに挑戦しよう!~

時間: ①10:30~12:00
②13:30~15:00

対象: 小学生
定員: 各回 15名 (要整理券)
協力: (株)関西みらい銀行



テクノくんのお誕生日会

8月1日(金) 13:30~

8月1日はテクノくんのお誕生日だよ!
みんなでお祝いしてね!



工作教室

8月31日(日)

「コロコロろりんテクノくん」

時間: 10:30~16:00
(12:00~13:30をのぞく)

対象: 中学生以下(材料がなくなり次第終了)



要整理券! お話実験教室

8月31日(日)

「親子でアレルギーを考える会」
~自分だけのシャンプーを作ってみよう~

時間: ①11:00~12:00
②13:00~14:00

対象: 小学生 (要保護者同伴)
定員: 各回20組 (要整理券)
協力: モアコスメティックス(株)



夏休み特別企画

「なぞとき! クイズラリー」
& 「来館スタンプラリー」

館内をまわってクイズに挑戦したり、スタンプを集めてね!
クイズに全問正解すると出展機関のノベルティ、スタンプを集めるとテクノくんオリジナルグッズがもらえるよ!!

期間: 7月19日(土)~8月31日(日)
対象: 中学3年生まで
※クイズラリー、スタンプラリー用紙のお渡しは
それぞれ1人1回とさせていただきます



★夏休みイベント期間中お休みはありません★
(8/9(土)~14(木)は16時30分閉館)

※スケジュール・内容は予告なく「変更」もしくは「中止」になる場合がございますので予めご了承下さい。ご来館に際しては、事前に館ホームページをご覧ください。

入館料: 無料
開館時間: 10:00~17:00
(日曜・祝日は16:30まで)
HP: <https://www.ostec.or.jp/pop/>
TEL: 06-6441-0915



最寄り駅より
・Osaka Metro四つ橋線 本町駅下車 28号出口北へ3分
・Osaka Metro四つ橋線 肥後橋駅下車 7号出口南へ徒歩5分
・Osaka Metro御堂筋線 本町駅下車 2号出口西へ徒歩7分
・Osaka Metro御堂筋線 淀屋橋駅下車 4号出口南西へ徒歩12分
*当館に駐車場はございません。公共交通機関をご利用下さい



CN ビジネスベース キックオフセミナー

開催日 2025 年 7月30日(水) 14:30～17:30

場所 グラングリーン大阪北館 JAM BASE

主催 大阪府 共催（第2部） 株式会社三井住友銀行

大阪府内企業によるカーボンニュートラル技術のビジネス化を着実に推進するため、全国初の CN 技術の実装化支援等を行う拠点機能「CN ビジネスベース」を 2025 年 7 月 30 日（水）に開設します！

プログラム

【第1部／14:30～16:15】

- (1) 開会挨拶 大阪府 商工労働部
- (2) 拠点での取り組み説明 大阪科学技術センター
- (3) 講演「CN 技術の社会実装が拓く未来社会」

吉野 彰氏

旭化成株式会社名誉フェロー

技術研究組合リチウムイオン電池材料評価研究センター(LIBTEC) 理事長

(4) ショートセッション

（大阪に本社を有する企業による技術開発やオープンイノベーション事例の紹介等／順不同、敬称略）

- ・東洋紡株式会社
- ・大阪ガス株式会社
- ・住友電気工業株式会社
- ・タイガー魔法瓶株式会社
- ・マイクロ波化学株式会社

【第2部／16:30～17:30】

※来場参加のみ

(5) ネットワーキング

オンラインで参加申し込み受付中！

**詳しくは、
「CNビジネスベース」で検索してください。**

定員:会場 100 名、オンライン 100 名

※ 定員に達し次第締め切ります。

(一財)大阪科学技術センター地域開発委員会主催

まちづくり公開シンポジウム 2025年大阪・関西万博で 何をレガシーとして残すのか

万博の興奮を未来へつなぐ。

まちづくりのキーパーソンが、ポスト万博の

大阪のベイエリア再生と都市のあり姿を語る。

参加費
無料!

2025年

8月8日 金

15:00 ~17:45

大阪科学技術センタービル8階 大ホール
(大阪市西区靱本町1-8-4)

大阪科学技術センター地域開発委員会 大阪都市再生部会では、本年3月に2025年万博のレガシーとして進めるべきまちづくりの方向性を提言に取りまとめました。本提言は、2025年大阪・関西万博を契機とした、ポスト万博の大阪・関西の都市空間戦略を、「大阪」と「関西」のそれぞれの階層で研究したものです。「大阪」については「キタやミナミの都心」と「今後様々なまちづくりが展開されるベイエリア」とを結ぶ東西軸に着目し、アジア・世界を牽引する大阪・関西の将来を見据え「新しい都心拠点・インナーベイエリア*」の創成を提唱しています。

本シンポジウムでは、有識者の皆様をお迎えし、まちづくりでの万博レガシーについて議論を深め、大阪のベイエリアの再生やまちづくりの未来を共に考えていきたいと存じます。

ご登壇者



プログラム

14:30 開場・受付

15:00 主催者挨拶

新田 浩二郎氏 (株)大林組 常務執行役員 / 地域開発委員会 委員長

15:10 基調講演①「EXPO (BIE登録博) 開催と地域開発 過去/未来」

加藤 晃規氏 関西学院大学 名誉教授 / 大阪都市再生部会 部会長

15:40 基調講演②「これからの大阪のまちづくりについて」(仮)

山田 裕文氏 大阪市計画調整局長

16:15 パネルディスカッション

「2025年大阪・関西万博で何をレガシーとして残すのか」

モデレータ

嘉名 光市氏 大阪公立大学 大学院工学研究科 都市系専攻 教授

パネラー

高橋 豊典氏 オリックス(株) 執行役 グループ関西代表

門脇 あつ子氏 大阪ガス(株) 執行役員 京都地区統括支配人

村井 剛氏 (独)都市再生機構 西日本支社副支社長

岸田 文夫氏 (株)竹中工務店 執行役員 / 地域開発委員会 副委員長

17:45 閉会

17:50 交流会(立食)

*今回定義する「インナーベイエリア」とは、長らく臨海工業地域として発展を遂げてきた大正区、住之江区、港区、此花区、西区周辺エリアを指します。これらの地区は、造船業の倉庫や事業用地といった大規模な施設、さらには区画整理によって整備された幅員の広い道路空間など、臨海工業地域ならではの豊かな空間資源が特徴となっています。



■参加費：無料 ■交流会：2000円

■対象：どなたでも

■定員：会場 150名、オンライン 100名

■申込方法：

下記URLまたはQRコードよりお申し込みください

<https://toshisaisei.ostec.or.jp/8-8>

■お問い合わせ先

(一財)大阪科学技術センター技術振興部 大原・松好

TEL 06-6443-5320

大阪都市再生部会

検索

主催／大阪科学技術センター地域開発委員会
後援／(公社)日本都市計画学会関西支部、
(一社)日本建築学会近畿支部

会場



- Osaka Metro四つ橋線本町駅下車28号出口 北へ徒歩約3分
- Osaka Metro四つ橋線肥後橋駅下車7号出口 南へ徒歩約5分
- Osaka Metro御堂筋線本町駅下車2号出口 西へ徒歩約7分
- 京阪中之島線渡辺橋駅下車5号出口 南へ徒歩約11分

大阪科学技術センター産業界におけるカーボンニュートラル研究会主催 公開研究会

『こうなる！？エネルギー分野のトランジション』

一般財団法人大阪科学技術センターでは、2020年10月の首相宣言以降、その重要性が急速に増してきたカーボンニュートラルに正しく向き合っていくために、業界横断で課題を共有、対策を議論する研究会を2022年2月に「産業界におけるカーボンニュートラル研究会」を設立し、すでに3年半の活動を行ってきております。

カーボンニュートラルをどう捉えればよいのか、日本としてどういう方向性に向かうのかエネルギー分野の産学官のリーダーたちが一堂に会し、活発な議論を行っています。

従来は会員企業のみでの参加で開催していましたが今回はより多くの皆様に本研究会を認知いただくために、公開し開催いたします。ご参加をお待ちしております。



小林 英樹 氏



秋元 圭吾 氏



野田 太一 氏



関根 泰 氏

1. 日時 2025年 **9月16日**(火) 14:00～17:30、17:40～交流会(立食形式)
2. 場所 大阪科学技術センタービル8階 大ホールおよびオンライン (Zoom)
3. 主催 (一財)大阪科学技術センター
4. 参加費 10,000円(消費税込み) ※交流会無料
5. プログラム

テーマ『こうなる！？エネルギー分野のトランジションを深堀』

開会挨拶 産業界におけるカーボンニュートラル研究会 会長／
大阪大学大学院 工学研究科 教授

小林 英樹 氏

講演①「第7次エネルギー基本計画の概要と需給シナリオ分析の解説」
(公財)地球環境産業技術研究機構 システム研究グループ
グループリーダー・主席研究員

秋元 圭吾 氏

講演② 「トランジション期の資源調達」
(独)エネルギー・金属鉱物資源機構 企画調整部長

野田 太一 氏

講演③ 「グリーンイノベーションとトランジションのための技術の現状と今後」
産業界におけるカーボンニュートラル研究会 副会長／
早稲田大学 理工学術院 先進理工学研究科 教授

関根 泰 氏

総合討議 司会：関根 泰氏

お申込みは研究会ホームページまで (※HPの準備作業中場合があります)

URL : <https://carbon-neutral.ostec.or.jp/>



「蓄電システム診断・利用懇話会」入会募集のご案内

1. 背景

大阪科学技術センターでは、1992 年に「アドバンスト・バッテリー技術研究会」を設置し、産学官連携のもと、新型二次電池の研究開発に長期的な視点で貢献してまいりました。その活動は、国内外の先進的な研究者・技術者間の情報交換と共同研究を促進し、日本の電池技術の発展に不可欠な役割を担ってきたと自負しております。また、リチウムイオン電池に代表される二次電池は、モバイル機器から電気自動車、さらには定置用蓄電池に至るまで、現代社会のエネルギーインフラを支える基幹技術へと成長しました。

しかし、近年、グローバルな電池産業の勢力図は大きく変化しています。特に中国企業の台頭は目覚ましく、圧倒的な生産能力とコスト競争力を背景に世界市場でのシェアを急速に拡大しており、日本産業は厳しい競争に直面しています。

このような状況で、日本が電池産業における競争力を維持・発展させるためには、新規の電池開発や量的な生産拡大だけに留まらない、新たな価値創造の視点を持つことが喫緊の課題です。そこで私たちが注目しているのが、「蓄電池市場の循環経済への移行」です。

BEV・PHEV の普及に伴い、これら EV で使用された蓄電池をリユースする動きが加速し、市場規模が急速に拡大することが予測されています。一方、電力取引市場での蓄電システムの活用が本格化することや、再生可能エネルギーの急増と出力抑制を背景とした電力系統の需給バランスを改善する系統・再エネ併設分野の成長も見込まれています。さらには、近年、エネルギー価格の上昇や電力需給のひっ迫に加え、導入補助政策の整備によって、電力の自家消費や需給調整力電源としての蓄電池および蓄電システムの需要が高まり、蓄電池産業は拡大しています。

ところが、実際にはリユースバッテリーの性能評価、特に残存寿命に関する評価は容易でなく、さらに信頼性・安全性評価を総合した残存価値として評価する共通的な仕組みが業界にはありません。そのため、蓄電池の効率的なカスケードリユースは限定的な取り組みにとどまっているのが現状です。

こうしたリユースバッテリー取引において、リユース用途での要求事項を勘案した電池診断技術の活用ノウハウやハウツーが共有され、環境が整備されれば、市場の透明性と信頼性が向上し、二次流通が活性化します。これにより、バッテリーの残存価値が明確になり、適正に評価されることで、カスケードリユース市場への健全な供給が促されます。

また、多様な診断技術と活用方法が体系化され、共通認識が進むことで、市場全体のイノベーションが加速し、市場の拡大とともに、専門的な診断サービスへの需要も大きく拡大します。

2. 目的

こうした背景から、蓄電システム診断や利用に関心を持つ関係者が一堂に集まり、情報共有、相互理解、問題解決、アイデアの創出、ネットワークの拡大などが必要と考えています。

そこで、関係するメーカーからユーザーまで、上流～下流工程に対応する業界の企業・機関が集まり、実務レベルでの信頼性の高い蓄電池の診断や寿命予測、利用の知見を集積する場、業界横断的な共有共通の認識の場、パートナー探索の場として、蓄電池の診断・利用に特化した懇話会を設立し推進します。

3. 懇話会の概要

(1) 活動内容

- ・懇話会の各種活動の企画および関連する調査
- ・情報交換会 蓄電システムの診断・利用に関する話題提供(ショート講演)とその関連の意見交換を 2025.8～2026.3 に 4 回開催（各回とも交流会を開催）
- ・書誌発行 2026 年 3 月に活動内容や調査事項をまとめた書誌を編纂し発行

(2) 推進体制・構成

座長	辰巳国昭氏（前（国研）産業技術総合研究所 関西センター所長、（一財）電気安全環境研究所 顧問）
副座長	内本喜晴氏（京都大学大学院 人間・環境学研究科 人間・環境学専攻 教授）
企業会員	蓄電システムの診断・利用関連技術、リユース事業等の事業会社、回収・流通システム、電池評価受託サービス、計測器メーカーなど
学識会員	学官の有識者
オブザーバー	経済産業省 商務情報政策局 電池産業課、近畿経済産業局、（国研）産業技術総合研究所、（国研）新エネルギー・産業技術総合開発機構、（独）製品評価技術基盤機構、（地独）大阪産業技術研究所、（一財）電気安全環境研究所、（一財）電力中央研究所他
事務局	（一財）大阪科学技術センター

(3) 開催概要

2025 年度の実施計画(懇話会を 4 回開催)

15:00－16:00 話題提供(質疑含)、16:00－17:30 意見交換、17:30－18:30 交流会
－第 1 回（2025.8.29）テーマ：診断・利用の現状と課題

①話題提供

- ・辰巳国昭座長
- ・青木洋紀氏（経済産業省 商務情報政策局 電池産業課 課長）

②意見交換会

③交流会

- ー第2回(2025.10) テーマ:最先端の診断・利用の技術
 - ー第3回(2025.12) テーマ:これからの診断・利用の技術とサービス
 - ー第4回(2026.2) テーマ:オール日本として取り組むべき診断・利用
- ＊2026年度以降の活動については2025年度中に取り決める

(4) 参加費:参加費無料。ただし、交流会は参加費をいただきます。

4. 参画のメリット

懇話会に参画することで、下記のメリットを享受することができます。

- 社会的に重要性が増し、事業領域や流通量が拡幅・拡大する蓄電システムについて、鍵となる蓄電池の診断や寿命予測、それらに基づく蓄電システム利用に関する技術、市場、政策等の先進事例や情報を業界横断的に収集できる。
- 蓄電システムの診断・利用に特化することで、各機関各様の取り組みを共通・公平な視点で深く議論でき、ユーザーにとっても適切な手法を選定する場になる。
- 交流会などを通じて、人的ネットワークの拡幅や業界での水面下の情報を得る機会をもつことができ、パートナー探索に加え、新たな取り組みやコラボのきっかけづくりや起点となる。
- 蓄電システムの診断・利用に関する標準や規格などの有用な情報や方向性を先取りすることができる。

5. アウトリーチ

懇話会の活動内容や、リユースバッテリーの適正な評価・利用の重要性だけでなく、業界の意見や課題を書誌に整理していきたいと考えています。それらを発行し、懇話会運営に充当する見込みです。参加企業にはできるだけ、情報提供への協力をお願いしたく考えております。

6. 事務局(申込・問合せ先)

ホームページにて申込受付: <https://denchi.ostec.or.jp>

<問い合わせ先>

一般財団法人大阪科学技術センター 技術振興部

松好(matsuyoshi@ostec.or.jp)、大原(m.ohara@ostec.or.jp)

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4 TEL: 06-6443-5320 FAX: 06-6443-5319

以 上

<ご参考>

以下のようなニーズを持つ電池の利用や評価に関わる企業、団体の皆様に本懇話会への参加を期待しています。

ニーズ	具体例
1 蓄電池導入前の性能評価について知見を得たい	工場で電力ピークカットのために産業用蓄電池の導入を検討している。複数のメーカーから提案を受けているが、それぞれの蓄電池の容量、出力、寿命性能、安全性に関するデータが異なっており、どれが自社のニーズに最適か判断できない。 業種:製造業全般、商業施設、公共施設など
2 蓄電池の日常的な運用管理の知見を得たい	住宅向けに太陽光発電設備と連携して家庭用蓄電池を運用している。最近、蓄電容量が以前より低下しているように感じるが、具体的な原因や対策がわからない。 業種:住宅メーカー、工務店、リフォーム工事など
3 リユースバッテリーの取引・再利用の知見を得たい	電気自動車のバッテリー交換を行っている。取り外した中古バッテリーはまだ十分な残存容量があると考えられるが、その価値をどのように評価し、二次利用に活用すれば良いかわからない。 業種:自動車販売店、中古車販売店、整備工場、電力会社、発電事業者、リサイクル事業者など
4 蓄電池の安全性評価の知見を得たい	ある企業が開発した新型の蓄電池システムを使用するにおいて、過充電や過放電、短絡などの異常条件下での安全性を検証する必要がある。 業種:システムインテグレータ、商社、保険会社、認証機関など
5 電池ユーザーの課題をもっと知りたい。	新しい評価技術を開発したが、どのような産業や用途の顧客が、その技術にどのような期待や課題を持っているのかが不明瞭。既存のサービスが、顧客が本当に求めている深い課題を解決できていない可能性がある。 業種:AI・データ分析・センシング企業、電池評価企業、コンサルティングファーム、調査会社など
6 電池を活用したビジネスモデルを検討中。事業パートナーを探している	太陽光発電の余剰電力を活用した地域マイクログリッド事業を構想しているが、最適な蓄電池システム選定に関する知見が不足している。また、蓄電池の日常的な運用管理や、将来的なりサイクル・再利用を見据えたシステム設計のノウハウがなく、事業化に向けて技術パートナーや運用パートナーを探している。 業種:新電力、自治体、建設会社、不動産、農業法人、ファンドなど

「技術振興事業」のご紹介

～技術/人の好循環と価値を生み出し
イノベーションと事業課題解決にお役立ちします～

一般財団法人 大阪科学技術センター

事業一覧

	イノベーション	次世代エネルギー	地球環境	ものづくり高度化	金属系新素材	都市魅力
委員会	技術開発委員会	エネルギー 技術対策委員会	地球環境技術 推進懇談会	中堅・中小企業 技術振興委員会	ニューマテリアルセンター 運営委員会	地域開発委員会
自主事業	○フォトニクス 技術フォーラム ○過熱水蒸気 新技術研究会 ○産業界における カーボンニュートラル 研究会 ○ネクストリーダー 育成ワークショップ ○専門集中講座	○スマートエネルギー/ コミュニティ研究会 ○水素・燃料電池部会 ○アドバンスト・バッテリー 技術研究会	○本体活動 ○循環・代謝型社会 システム研究会 ○水再生・バイオ ソリッド研究会	○マーケット&テクノ ロジー研究会 (MATE) ○ATAC ○ものづくり中小企業の ための支援策勉強 会	○NMC講演会 ○NMCニュース レター発行	○大阪都市再生 部会
委託・補助事業	○一社研修	○電磁界調査研究		○成長型中小企業等 研究開発支援事業 (Go-Tech) ○高槻市ビジネス コーディネーター事業 ○ソリューション事業	○金属系新素材の 評価試験方法の 国際標準化 ○成長型中小企業 等研究開発支援 事業 (Go-Tech)	
表彰	○大阪科学賞					

* 太文字の事業を掲載しています。

* 各事業の詳細は、各スライドの右上にあるQRコードよりご覧いただけます。



国内最大級の業界横断型の産業界によるカーボンニュートラルの研究会

<https://carbon-neutral.ostec.or.jp/>

① 日本のカーボンニュートラルを実現する技術情報を得られます。

カーボンニュートラルに関わる技術にフォーカスし、講演と総合討議で深掘りした最新情報を網羅的に得られます。
交流会では一歩踏み込んで自由闊達に講師や参加者間で議論、ネットワーキングできます。

② カーボンニュートラルの自社事業への落とし込み

各業界から国の政策動向までの幅広い情報の入手、クローズドな場での質疑、意見交換を通じ、
課題解決に向けた技術開発・研究開発など自社事業への落とし込みに役立つ情報を得られます。

③ 研究会だからこそ見られる生の情報

企業単独では難しいカーボンニュートラル関連施設の見学では、生の情報を見聞できます。

④ 若手人材の育成（グループワーク[GW]）

業界横断で企業若手が参加するGWでは、カーボンニュートラルを担う人材を育成できます。

2025年度
新規会員募集中！

2025年度テーマ

「日本版カーボンニュートラル
実現に向けたトランジション」
(エネルギー、産業、運輸・
家庭・業務部門 等)

カーボンニュートラルの取り組みにご興味のある 新規参入を検討されている方に最適です！



① 第一線で活躍する研究者・技術者が常時参加

光情報・次世代光学素子技術の研究開発と活用事例の両面を講演会で取り上げ、**ディスプレイ・表示技術（3D、AR/MR等）**、**画像**とそれを実現する**デバイス**、**計測**など**フotonics技術・用途を広く探索**できます。産官学の有識者や参加者と意見交換、交流でき、目標や課題解決のヒント、糸口を得るのに役立てられます。講演会終了後の意見交換会では、講師や会員の方と**フランクに議論・ネットワーキング**できます。

② 現状を把握し、課題を発見できる

学会発表内容から企業の取り組みなど**幅広い情報**を聞くだけでなく、**クローズドな場**での質疑、意見交換を通じて**技術開発の現状把握、課題発見、自社の目標設定等**に役立てられます。

2025年度
新規会員募集中！

2025年度テーマ

Society5.0実現に関わる
イノベーションや画像システム
関連の新規用途 等

③ 研究会だからこそ見られる生の情報

企業単独では難しい、**企業・大学研究室施設を見学し、現地で生の情報を見聞**できます。

光と画像技術の研究開発・商品開発に携わる方、新規参入を検討されている方に最適です！



1 過熱水蒸気の応用技術が分かります

過熱水蒸気の技術は、**食/工業/環境をはじめ応用領域が多く**、その可能性を探求しています。産官学の参加者と本技術に関わる**フランクな情報交流、意見交換**で目標や課題解決のヒントを得られるとともに**ネットワークを構築でき**、また**新たな工業応用の用途展開を探索**できます。

2025年度
新規会員募集中！

2025年度テーマ
環境課題への応用や
カーボンニュートラル、
食への適用 等

2 現状を把握し、課題を発見できる

学会発表から企業の取組み、国や分野の動向まで**幅広い情報**を入手でき、**クローズドな場**での質疑、意見交換を通じて**技術開発の現状把握、課題発見、自社の目標設定等に役立て**られます。

3 研究会だからこそ見られる内容がある

各企業で**生産されている製品を見学し、生の情報を見聞**できます。
企画立案には会員の皆さまからのアンケート内容を考慮し、候補を決めていきます。



**過熱水蒸気の工業応用のみならず環境廃棄物処理の可能性に
ご興味のある方、新規参入を検討されている方に最適です！**



次世代エネルギー・社会システムの動向調査・方向性を検討し、ビジネスに繋げる

<https://smart-energy.ostec.or.jp/>

研究会の概要

活動項目

- (1) **次世代DXエネルギーマネジメント技術**に関する調査
- (2) 再生可能エネルギー、水素、アンモニア、eメタン等の**サプライチェーン全体**に係る**技術開発**、普及に向けた施策、**実証／社会実装状況の調査**
- (3) **分散型エネルギー**を活用したビジネスモデル、実証／社会実装状況、およびコミュニティ構築・運営に関する調査
- (4) 各調査から見えてくる課題の整理、検討

2025年度
新規会員募集中！

2025年度テーマ
GX、DX等の技術革新、
次世代エネルギー・社会
システムの技術動向 等

メリット

- ✓IoTを活用してリアルタイムに電力の需要と供給力を把握し、高度なエネルギーマネジメント技術でコントロールする**次世代のエネルギーシステム**となり得るスマートエネルギー／スマートコミュニティについて、**実現のための技術開発、ビジネスモデル**とその展開などにおける問題点を把握できます。
- ✓**機能・システムとしての最適性、重要性**を見定めるとともに、**次世代エネルギー・社会システムのあり方を検討**し、効果的な**ビジネス展開**へつなげられます。
- ✓外部の専門家の講演及び意見交換等で**最新事例の情報を入手、交流**できます。

**次世代エネルギー・社会システムのビジネス展開にご興味のある方、
新規参入を検討されている方に最適です！**



1 第一線で活躍する研究者が常時参加

RISING等、**革新型蓄電池の研究開発をリードする京都大学や産総研の研究者、企業**との意見交換、情報交流を通じて課題解決のヒント、糸口を得られます。
講演会終了後の意見交換会では、**講師や会員間でフランクに交流**できます。



2 現状を把握し、課題を発見できる

学会発表から企業の取り組み、国や分野の動向等の**幅広い情報の入手**、また**クローズドな場**での意見交換で、**技術開発の現状把握、課題発見、自社の目標設定等に役立て**られます。また、**ポスターセッション**など会員外企業も含め多数の研究を一堂に把握出来る機会もあります。



3 研究会だからこそ見られる内容がある

企業単独では企画が難しい、実証プロジェクトを見学できます。WEB等で入手できない生の情報を見聞できます。**企画立案は会員の皆さまからのアンケート内容を考慮し、候補を決定**します。

**2025年度
新規会員募集中！**

2025年度テーマ

**定置用／車載用蓄電池
システム、リサイクル、
次世代電池の開発動向 等**

二次電池分野の研究開発・商品開発に携わる方、新規参入を検討されている方に最適です！

お試し参加受付中

講演会では、「**お試し参加**」を設けています。1社(2名まで)1回に限り、研究会及び終了後の講師・会員との交流会に**無料**でご参加いただけます。入会検討の際には、ご活用ください！



① 広く・深く・タイムリーな動向把握が出来る！

研究会では、**幅広い分野**の先端技術を**深掘り**し、その動向を**タイムリー**に把握できます。

Ex) ・全国初の商用水素ステーション（尼崎）を**開所直後**に見学。

・燃料電池自動車新型MIRAI **発売直前**にトヨタ自動車様より講演。



② 技術開発・商品普及の現状と課題の共有が出来る！

講演の後に「**総合討議**」の時間を設け、活発な議論が行われます。**クローズドな場**での質疑、意見交換により、技術開発や商品普及の**現状や課題を共有**し、**自社の目標設定等に役立て**ることが出来ます。**新規参入**を本気で考えている企業にとっても、**参入機会の検討**に役立てられます。



③ 企業間、関連機関との連携のきっかけづくりになる！

講演会終了後の意見交換会では、自由に講師や会員の方とお話できます。研究会には**様々な業種の企業、関係者(国、自治体、研究機関、団体等)**が参加し、第一線の研究者、関係者と意見交換、情報交流することで、**企業間、関連機関との連携のきっかけづくり**に役立っています。

2025年度
新規会員募集中！

2025年度テーマ

燃料電池の高効率化や
低コスト化、水素の社会
実装、合成燃料 等

水素・燃料電池分野の研究開発・商品開発に携わる方、新規参入を検討されている方に最適です！

お試し参加受付中

講演会では、「**お試し参加**」を設けています。1社(2名まで)1回に限り、研究会及び終了後の講師・会員との交流会に**無料**でご参加いただけます。入会検討の際には、ご活用ください！



<https://www.ostec.or.jp/tec/env/home.html>

懇談会の概要

- ・**本体活動**：再生可能エネルギー、CO₂分離回収貯蔵、スマートエネルギー、水素、バイオマス利用、原子力・核融合などから会員の関心の高いテーマで講演会と見学会を開催。
- ・**循環・代謝型社会システム研究会**：
家電リサイクル、食品ロス削減と食品リサイクル、ネイチャーポジティブ、プラスチック資源循環、有機フッ素化合物への対応に関するテーマで講演会と見学会を開催。
- ・**水・再生バイオソリッド研究会**：
下水汚泥のエネルギー化、省エネ、ブルーカーボン、有機フッ素化合物の無害化と除去技術、震災対応、上下水道事業の継続性に関するテーマで講演会と見学会を開催。

2025年度
新規会員募集中！

2025年度テーマ

持続可能な環境技術の
社会実装、有機フッ素化合物の無害化と除去技術 等



CO₂分離回収貯蔵施設（見学会）

メリット

- ✓国、研究機関、企業を講師に招き、**最新の環境技術に関する動向、情報を入手**できます。
- ✓個人や企業単独では難しい**施設を見学**でき、**最新環境技術の社会実装に関する知見**を深められます。

会員の声

- ・初めてCO₂貯蔵の現場を見ることができ、運転方法や保全に対する理解が深まった。
- ・石炭ガス化火力発電設備の規模感や既設設備の活用実態などを知り、商用化イメージを得られた。
- ・家電リサイクル工場の見学を通じて、安全や環境面に配慮した効果的な解体方法を学べた。



都市計画の視点から、ありたい大阪・関西の姿を考え、ビジネスに繋げていく

活動概要

昨今、未曾有のパンデミックが起り、また、デジタル技術の急速な進化・普及により、都市のあり方が大きく見直される転機が訪れた。今後も気候変動・自然災害、政治・地政学イベント、金融危機、デジタル化による創造的破壊など多岐にわたる数多くの不確実性に見舞われることが予想されることから、本研究会では、シナリオプランニングを用い、社会の劇的な変化に柔軟に対応していける大阪の未来戦略を調査・研究し、成果を広く発信していく。

(年間7回)

プログラム詳細：<https://toshisaisei.ostec.or.jp/>

参加メリット

- ✓ **テクノロジーを基軸に、都市に関連する様々な最新トピックスを入手**できます。
- ✓ **視野拡大**で技術/時代の変化に対応し、貴社の**新しい価値づくり、強い事業づくりや変革を牽引**するリーダーを育成できます。
- ✓ ゼネコン、インフラメーカー等が集まり、業種、**業界の垣根を超えた異業種交流**を通じ、様々な人脈形成に役立ちます。



2025年度
新規会員募集中！

2025年度テーマ

不確実な社会を大阪が賢く
生き抜く都市戦略、未来戦略
の検討、万博レガシー発信 等

PRポイント



担当者（大原）

- ・今では珍しくなりましたが、民間企業の立場から、**国・自治体行政への提言活動**を行っています。
- ・**様々な分野の権威を講師**に招き、多様な視座から、質の高い示唆に富む話題提供を企画できていることが自慢です。



33年間で300社、900件以上の中小企業の豊富な支援実績！

大手企業の技術系OBによる中堅・中小企業を支援する**技術コンサルタント集団**。

現場改善、技術相談、補助金申請支援、社員研修、社長懇話会、ものづくりセミナー、工場見学など
様々な中堅・中小企業のご要望に対応

ウェブサイト：<https://www.atac-pro.com>



<支援メニュー（抜粋）>

- ・現場の合理化、ものづくり技術、原価低減
- ・金属、樹脂、繊維などの素材技術
- ・統計的品質管理、品質サークル、データサイエンス
- ・新技術開発支援
- ・補助金申請支援
- ・知的財産権出願のアドバイス

お困りごとを
ぜひご相談ください！

**中堅・中小企業の技術課題、
経営課題の解決にお役立ちします**



全国に先駆け50年以上活動する中堅中小企業の異業種交流会

「知りあい→使いあい→創りあう」をモットーに **face to face**で情報交換、意見を出し合い、**共存・共栄・共創**を実現！

ウェブサイト：<https://www.mate.gr.jp/public/wordpress/>



異業種・異業態企業がもつ技術、経営に関する活発な情報交換

ご関心お持ちの方は
ぜひご連絡ください！

**異業種・異業態企業の技術・経営ノウハウを共有・学び合い
相互の経営力・技術開発力・市場開拓力を強化！**



「**個社研修**」から「**ソリューション**」まで、生産現場/間接部門の効率化・生産性向上の課題解決に向け、**AI・デジタル技術の導入支援**、さらに**DXの社内浸透・伴走**を実施。

プログラム詳細：<https://www.ostec.or.jp/news/202404154891/>

(実施イメージ)

個社研修

<研修プログラム>

- ・生産現場のデジタル化研修
- ・生産現場改善実践研修
- ・間接部門のデジタル化研修
- ・間接部門改善実践研修
- ・スマート工場の推進研修

個社の課題やニーズにあわせてカスタマイズ

ソリューション

<コンサルティング>

- ◆スマート工場実現に向けた**AI・デジタル技術**の導入支援
ヒアリング／業務分析／業務改善／AI・デジタル技術導入支援 等
- ◆スマート工場構築／**DXの社内浸透・伴走**
デジタル活用定着と運用改善／DX人材の育成 等

「ものづくり企業」×
「AI・デジタル技術」の
課題ソリューション

お困りごとをお持ちの方は
ぜひご連絡ください！

ネクストリーダー育成ワークショップ



技術者/事業企画担当がAI活用による他流試合でビジネス創出を学べる実践ワークショップ

ご関心お持ちの方は
ぜひご連絡ください！

講座概要

AI活用時代のリーダーに求められる**新しい思考様式と実践スキル**を習得し、**生産性向上/既存事業の強化/新製品・サービス創出**を牽引する人材を育成する先駆的なプログラム！

- * 講義で得た学びの深い理解、実践のための**グループ討議**を重点実施
- * 全8回シリーズ。すべて対面開催

プログラム詳細：<https://www.ostec.or.jp/news/202404154891/>



受講メリット

- **人間の創造性とAIの強みを融合**させ、**価値を生むアイデアや戦略**を立てられるようになります
- **AIを最大限効果的に活用するためのマストスキル**を習得できます
(問いを立てる力/情報を目利きする力/質の高い仮説を立てる力)
- **データから価値を生む情報を生み出し、質の高い仮説をクイックに立てられる**ようになります



卒業生の声



エネルギー会社

電子機器メーカー

- ・社内で知識を共有すべく、イノベーションワークショップを開催してファシリテーションを実施。
- ・新規事業に挑戦できる関連会社に願い出て出向し、無線技術を使った製品開発を推進中。
- ・イノベーションへの適性が評価され関連部署に異動、新規ビジネス検討や技術調査を経験。



企業の課題やニーズに対応するデジタル技術・AI・生産管理を中心とした専門集中講座

ご関心お持ちの方は
ぜひご連絡ください！

講座概要

「AI・IoTによるスマート工場2日間集中講座」

スマート工場化、価値づくり/DX を実践できるようになるためのIoT／AI利活用のポイントと知識習得

「プラント運転・保安等で求められるデジタル技術人材の育成講座」

スマートプラント化を実践できるようになるためのプラントのDXに関する技術や専門知識を習得

プログラム詳細：<https://www.ostec.or.jp/news/202404154891/>

受講メリット

- **現場で活躍するデジタル技術人材育成に強い講師**より、成功/失敗の勘所を学べます。
- 工場運営、製造部門/生産技術、生産管理部門/IT・情報システム部門 等の方が、**自社に合った生産現場・工場のスマート化**に必要な**技術の知識/マネジメント法**を学べます。



電子機器メーカー

- ・スマート工場化に向け現場の部門から参加したが、網羅的な技術紹介、システム構築やセキュリティ等の土台作りの内容も充実していたため、全体像を学ぶことができ良かった。
- ・事例紹介が参考になり良かった。自社がどのように進めるべきか指針になる。
- ・他社のIoT化の取り組み状況や課題を共有して意見交換できたことがとても有意義だった。

修了生の声



大阪科学賞は、大阪府、大阪市、大阪科学技術センターが昭和58年度（1983年度）に創設。
大阪を中心とした地域で、顕著な研究成果をあげられた若手研究者2名に賞を授与。

ノーベル賞を受賞した研究者を輩出。

ウェブサイト：<https://www.ostec.or.jp/news/202404154891/>

2024年度は、宇宙線と細胞培養に関する若手研究者2名に授賞。記念講演では未来を担う100名超の高校生にサイエンスの魅力を啓発した。2025年度も未来社会を切り拓く革新的な研究成果をあげた若手研究者からの多数の応募を期待。

令和6年度(2024年度)の授賞

- ・ 藤井 俊博 氏（大阪公立大学大学院理学研究科 准教授）
業績「極高エネルギー宇宙線の観測的研究」
- ・ 松崎 典弥 氏（大阪大学大学院工学研究科 教授）
業績「組織工学における細胞統合技術の先駆的研究」



2024年11月9日（土） 第42回大阪科学賞 表彰式



OSTEC講演会特別編

世界を変える 最先端テクノロジーセミナー2025 ～社会実装の共創パートナー探索～

参加無料
事前申込制

【第1部】技術シーズのご紹介

14:00 開会挨拶・概要説明

大阪大学 大学院工学研究科附属 フューチャーイノベーションセンター センター長
大学院工学研究科 ビジネスエンジニアリング専攻 教授 倉敷 哲生

14:10 さまざまな基材に貴金属ナノ粒子を強固に固定化する技術

大阪大学 大学院工学研究科 ビジネスエンジニアリング専攻 准教授 清野 智史

14:40 バイオポリマーを用いた海洋生分解性プラスチックの開発と海水応答による崩解制御

大阪大学 大学院工学研究科 応用科学専攻 准教授 徐 于懿

15:10 高密度プラズマを用いた金属表面・サブ表面活性化接合技術

大阪大学 大学院工学研究科 物理学系専攻 准教授 大参 宏昌

※各教員の技術シーズ概要は別紙をご参照ください。

【第2部】交流会

15:35～17:00 発表教員とのフリーディスカッション



清野 智史



徐 于懿



大参 宏昌

日時

2025年 **10月3日(金)**
14:00～17:00

場所

大阪大学吹田キャンパス
センテラス3階 センテラスサロン
(大阪府吹田市山田丘1-1)

定員

50名

申込方法

参加フォームからお申し込みください

<https://forms.gle/9yry4LQaTBxt2Ky36>



E-mailにてお申し込みの場合は、
①機関名 ②所属・役職 ③氏名(フリガナ)
④メールアドレス ⑤TEL を記入して下記へ
送付してください。

kikaku-event@ostec.or.jp

締切

2025年9月26日(金)

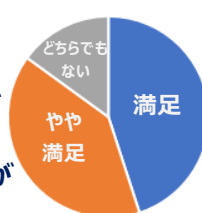
大阪大学の最先端の優れた技術シーズを
ご紹介し、共創パートナーとなり得る関係構
築を目指します。

第1部ではセミナー形式で大阪大学工学
研究科教員の技術シーズを紹介し、第2部
では、発表者の教員と直接意見交換を行う
ことができます。

最先端技術の情報収集、事業開発に向
けた可能性の探索、共創パートナーの探索、
大学教員とのネットワーク構築などに関心
のある方のご参加をお待ちしています。

【前回参加いただいた方の声】

- ・最新情報を得ることができた。
- ・ディスカッションによって双方向で
知りたい情報を聞くことができた。
- ・産業界への期待を感じ取ることが
できる貴重な機会となった。





第1部：技術シーズのご紹介



第2部：交流会



大阪大学吹田キャンパス 工学研究科内センテラスへのアクセス



【最寄り駅から吹田キャンパスへのアクセス】

- 阪急千里線「北千里」駅下車、東へ徒歩15分
- 北大阪急行線「千里中央」駅発、阪急バス「阪大本部前行」又は「茨木美穂ヶ丘行」で「阪大本部前」下車、北西へ徒歩5分
- 阪急京都線「茨木市」駅発、近鉄バス「阪大本部前行」で「阪大本部前」下車、北西へ徒歩5分
- JR京都線「茨木」駅発、近鉄バス「阪大本部前行」で「阪大本部前」下車、北西へ徒歩5分
- 大阪モノレール「阪大病院前」駅下車、北西へ徒歩15分

【吹田キャンパス・工学研究科内センテラスへのアクセス】

- 赤字の四角囲みの場所が「センテラス」になります。
- 「センテラス」の3階センテラスサロンが会場になります。

さまざまな基材に貴金属ナノ粒子を強固に固定化する技術

大阪大学 大学院工学研究科 ビジネスエンジニアリング専攻

准教授 清野 智史



【何ができる？】

- ・ 貴金属ナノ粒子を、様々な基材の表面に強固に固定化した状態で合成できます。
- ・ 用途に応じて、多様な材質・形状の基材に対応できます。
- ・ 組み合わせはお客様の用途次第。いくつかの材料は実用化の実績があります。

【何に使える？】

- ・ 例1：繊維表面に銀ナノ粒子を固定化し、高い抗菌性＆抗ウイルス性を付与
- ・ 例2：樹脂基材表面にパラジウムナノ粒子を固定化し、新規無電解めっき工程の構築
- ・ 例3：カーボン担体表面に白金系ナノ粒子を固定化し、高性能燃料電池触媒の開発

【強みは何？】

- ・ 室温＆水溶液中での化学反応を利用、基材の材料物性への影響は無視できる。
- ・ 固定化にバインダー等は不要。貴金属ナノ粒子の高い機能性を利用できる。
- ・ 組み合わせ次第では大規模スケールへの展開も可能。

【チャレンジしたいこと】

- ・ 本技術の特長を活かして、これまでにない新たな用途展開へと挑戦したいです。

【企業に期待すること】

- ・ 本技術に興味を持ち、『試してみたい・応用してみたい』というチャレンジ精神をお持ちの企業様とともに、全く新しい用途展開に取り組んでみたいと考えています。
- ・ 少量の試作加工も柔軟に対応できます。
お気軽にお声掛け下さい！

○主な研究テーマ

- ・ 金/酸化鉄複合ナノ粒子の合成とナノバイオ応用
- ・ 貴金属ナノ粒子担持触媒材料の合成と評価
- ・ 銀ナノ粒子担持繊維の抗菌/抗ウイルス性の評価



銀ナノ粒子が固定化された
デニムトートバッグ
(阪大生協で販売中)

バイオポリマーを用いた海洋生分解性プラスチックの開発 と海水応答による崩解制御

大阪大学 大学院工学研究科 応用化学専攻

准教授 徐 于懿



【何ができる？】

- 分子間架橋と多点相互作用を兼ね備えた複合化技術により、優れた物性と耐水性を有するフィルム材料を開発
- 日常環境と海洋環境という外部刺激に応答して分子間架橋が形成・消失することで、分子間相互作用が使用・廃棄状況に応じて任意に制御可能

【何に使える？】

- ポロプロピレン、ポリエチレンを用いた容器・フィルム・シート包装材への応用が可能
- 食品用包装・容器、日用品、化粧品包装・容器、テープ基材など多用途に展開可能

【強みは何？】

- 既存の生分解性プラスチックにない海水応答性の搭載
- 多糖類を基盤とする複合材料の海水塩応答による精密分解・解離技術の具現化
- 海水によるスイッチ機能により穏和な条件での分解・解離に基づき材料循環につなげる

【チャレンジしたいこと】

- 持続可能な弱い可逆的化学結合と物理的相互作用を利用して、ポリマー材料の合成と解体が繰り返しでき、マテリアルリサイクルとケミカルリサイクルの中間に位置する新しいリサイクル技術の開発に挑戦している。
- 石油由来使い捨てプラスチックによる多くの環境問題への対処法として、安価かつ生分解性に優れる再生可能資源であるデンプンとセルロースを積極的に活用し、将来的な実用化に必要な要素技術を組み入れたい。

【企業に期待すること】

- ハイリスクなテーマである塩応答性の易解体複合材料に関する基盤データを蓄積することで、研究終了後に企業との連携で社会実装に繋げたい。



開発フィルムからのモデル製品試作

○主な研究テーマ

- 海洋生分解性を目指した化学修飾デンプン/化学修飾セルロースナノファイバー複合材料
- リサイクルを目指す化学修飾デンプン/水溶性高分子複合材料

高密度プラズマを用いた金属表面・サブ表面活性化接合技術

大阪大学 大学院工学研究科 物理学系専攻

准教授 大参（おおみ） 宏昌



【何ができる？】

- ・ 金属（銀、銅、アルミなど）と樹脂を接着剤無しに、くっつける技術です。
- ・ 金属（銀、金、銅、アルミなど）と金属を溶かすこと無しに、くっつける技術です。

【何に使える？】

- ・ 熱応力/化合物形成を伴わない異種金属間接合による部品作製
 - ・ 集積回路チップ間金属配線の低温接合に利用可能
 - ・ 樹脂材料と金属の接合による輸送機部品の軽量化
- と考えています！

【強みは何？】

- ・ 活性化の際、高度な真空環境は不要です。
- ・ 無毒・廉価な水素ガスを主なプロセスガスとして用いた技術です。
- ・ 高環境負荷・有毒な化成品等は不要な技術です。

【チャレンジしたいこと】

- ・ エネルギーキャリアとして注目が集まる水素ガスに対して、ものづくり分野への適用可能性を開拓し、稀少資源に依存しない低環境負荷型の次世代ものづくりの実現に寄与したい。

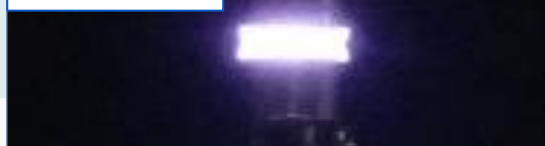
【企業様に期待すること】

- ・ 金属配線パターン付きのサンプルなど、くっつけたい実物をご提供くださるとスムーズです。
- ・ 高密度プラズマを用いた金属表面活性化技術にご興味をもっていただいた企業様と意見交換できますと幸いです。
- ・ 圧接等のノウハウをお持ちの企業様との意見交換・共同研究ができたらと考えています。

○主な研究テーマ

- ・ 毒性原料ガスが不要なSi、Ge等のCVD成膜
- ・ 炭素繊維強化プラスチックの高密度プラズマ加工
- ・ プラズマ誘起蒸発促進による金属ナノ粒子の生成
- ・ 半導体・金属表面への機能性ナノ構造の創成

プラズマ



Cu/Ag棒



図：H₂プラズマ（上）、プラズマ処理で接合されたCu/Ag棒（下）